

令和4年度 絵で見る 江別市予算案



～みんなでつくる**未来**のまち えべつ～

令和4年度 絵で見る 江別市予算案 目 次

第1編 令和4年度予算の全体像

I 基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
II 各会計別予算規模・・・・・・・・・・	2

第2編 えべつ未来戦略別主要事業説明

戦略1 にぎわいと活力を創出するまちづくり・・・・・・・・	4
戦略2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり・・・・・・・・	5
戦略3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり・・・・・・・・	7

第3編 まちづくり政策別主要事業説明

政策01 自然・環境・・・・・・・・・・	10
政策02 産 業・・・・・・・・・・	11
政策03 福祉・保健・医療・・・・・・・・	13
政策04 安全・安心・・・・・・・・・・	14
政策05 都市基盤・・・・・・・・・・	16
政策06 子育て・教育・・・・・・・・・・	18
政策07 生涯学習・文化・・・・・・・・	20
政策08 協 働・・・・・・・・・・	21
政策09 計画推進・その他・・・・・・・・	23
特別会計・・・・・・・・・・	24
公営企業会計・・・・・・・・・・	24

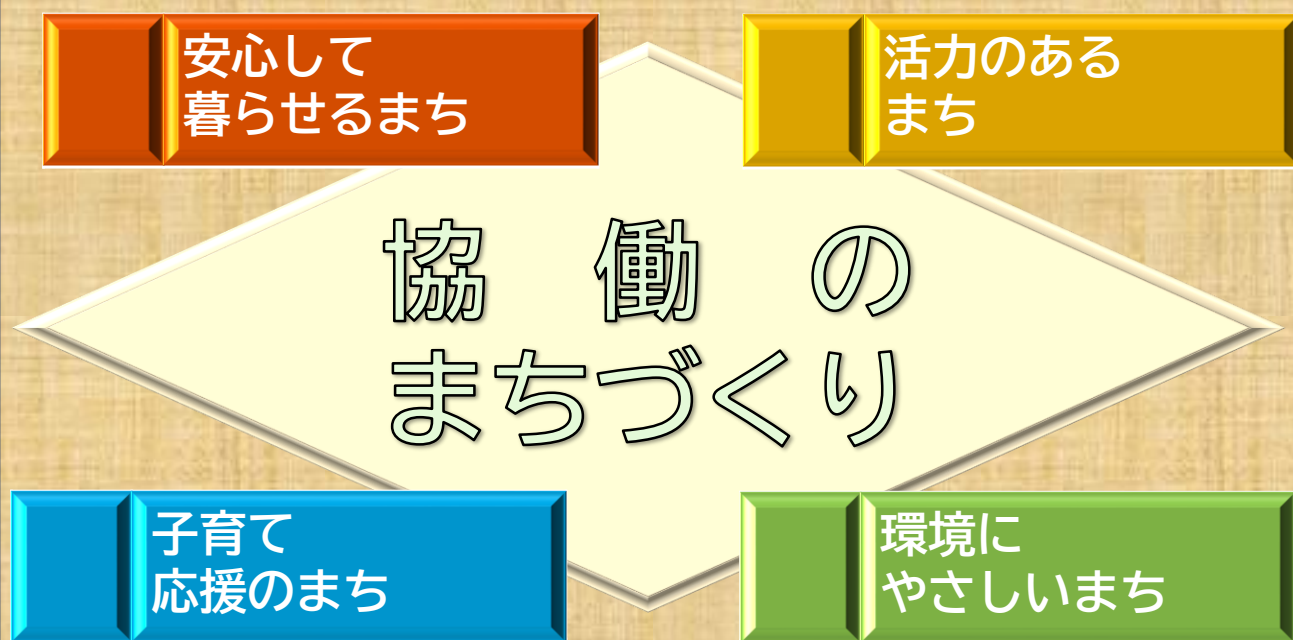
第4編 資料編

資料編 歳入の状況・・・・・・・・・・	26
資料編 歳出の状況・・・・・・・・・・	27

第1編 令和4年度予算の全体像

I 基本方針

令和4年度は、「えべつ未来づくりビジョン」の10か年計画の9年次目を迎えます。「えべつ未来づくりビジョン」に掲げた「4つのまちづくりの基本理念」と、基本理念の根幹となる「協働のまちづくり」の考え方を踏まえたまちづくりを進めます。



令和4年度当初予算は、この基本理念に基づいた「まちづくり政策」を推進するため、「えべつ未来戦略」を政策の中枢に据えて重点的・集中的に取り組めます。

また、人口減少と地域経済縮小の克服、まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立のため、「江別市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を効果的に進めていきます。

さらに、ウィズコロナやポストコロナを見据え、市民生活や市内経済の立て直しに向けて、国の動向や社会情勢を踏まえつつ、保健・福祉や経済など、各分野において必要な施策を進めていきます。

Ⅱ 各会計別予算規模

令和4年度一般会計当初予算は、福祉・医療などの社会保障費の増加や新型コロナウイルス感染症対策経費などにより、令和3年度当初予算と比べて9億3,000万円（2.0%）増加しました。

（単位：千円）

会 計 名	令和3年度 当初予算	令和4年度 当初予算案	比 較	
			増 減 額	増 減 率
一 般 会 計	47,140,000	48,070,000	930,000	2.0
特 別 会 計 合 計	25,294,000	25,605,000	311,000	1.2
国民健康保険計	12,280,000	12,332,000	52,000	0.4
特別会 計				
後期高齢者医療計	1,908,000	1,987,000	79,000	4.1
特別会 計				
介護保険計	10,991,000	11,184,000	193,000	1.8
特別会 計				
基本財産基金運用計	115,000	102,000	△13,000	△11.3
企 業 会 計 合 計	17,142,568	18,570,723	1,428,155	8.3
水道事業会計	3,897,696	3,928,037	30,341	0.8
下水道事業会計	5,512,399	5,455,488	△56,911	△1.0
病院事業会計	7,732,473	9,187,198	1,454,725	18.8

第2編 えべつ未来戦略別主要事業説明

- 点在する江別市の観光資源を、多様化する観光ニーズに応じて磨き上げを行うとともに、知られざる観光資源を新たに発掘し、新たな魅力を創出します。
- 産業振興に貢献する次代を担う優秀な人材の確保・育成を支援します。
- 地元農畜産物を利用した商品開発などの取組を支援するとともに、市内生産者・事業者による販路拡大に向けた取組を推進します。
- 直売所や農家レストラン、体験施設などのグリーンツーリズム関連施設と連携して、「食」と「農」の魅力向上を図ります。

(1) 地域資源の発掘と活用

43,402千円

拡大 えべつ観光協会支援事業

23,082千円

法人化した「えべつ観光協会」を中心とした柔軟な発想による観光推進を支援し、江別市の魅力を効果的に発信し、近郊からの誘客を推進します。

- ◆ えべつコレツツアー開催
- ◆ プレイングマネージャー養成講座
- ◆ プロモーションイベント開催
- ◆ リアル謎解きゲーム開催
- ◆ レンタサイクル事業



江別アンテナショップGET'S

管理運営事業

8,635千円

旧ヒダ工場（E B R I）内アンテナショップの管理運営を通して、江別の観光・物産の魅力発信を図ります。

- ◆ アンテナショップ管理運営委託
- ◆ 市内大学生等と連携した壁面黒板チョークアートの実施



観光振興計画推進事業

11,685千円

観光振興計画に基づき、観光による交流人口の創出と地域経済の活性化を図ります。

- ◆ 地域プロジェクトマネージャー・地域おこし協力隊を活用した江別の魅力発信



江別アンテナショップGET'S

3,959千円

(2) 農畜産物の高付加価値化

都市と農村交流事業

1,700千円

江別産農畜産物の地産地消や、生産者と消費者との交流を支援します。また、市内だけでなく近隣にも江別の農畜産物のファンが拡大することを目指し、積極的にPRします。

- ◆ 農産物直売所・貸し農園MAPの作成
- ◆ 野菜満喫体験ドライブラリーの実施
- ◆ 「えべつかあさんブランド」PR
- ◆ 農畜産物加工新商品開発等支援



えべつかあさんブランド認定商品

江別産農畜産物

ブランディング事業

2,259千円

江別の小麦・黒毛和牛など地域ブランドの維持・拡大や安定供給に取り組みます。

- ◆ 黒毛和牛育成支援
- ◆ 小麦品種「きたほなみ」の作付を確保するための助成



えぞ但馬牛

○子どもを産み育てる環境を充実させ、「子どもを産み育てやすいまち」をめざし、子育て世代の定住促進に取り組んでいきます。

○子どもが心身ともに健やかに成長していくことができるよう、主体的な「子育て」を支援する環境の整備を進めます。

○既存の子育て支援政策を効果的に連動させ、利用者のニーズに合わせた支援を実施することで、子育て世代へのサポートを推進します。

○安心、安全な教育環境の下で地域社会全体が連携し、次代を担う心身ともに健康な子どもたちを育てます。

(1) 未就学期児童への支援

34,860千円

待機児童解消対策事業

22,179千円

待機児童の解消に向け、受け皿となる教育・保育施設等に対し、保育従事者の養成や保育士等の人材確保のための助成を行います。

- ◆ 保育従事者の養成
- ◆ 保育士等奨学金返還支援事業
- ◆ 保育士等アパート借上支援事業

子育て世代包括支援事業

12,681千円

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行うことで子どもを産み育てやすい環境を整え、子育てや乳幼児の健全な育成を支援します。

- ◆ **拡大** 産後ケア事業（対象月齢拡大、訪問型新設）
- ◆ 妊婦面接・支援プランの作成
- ◆ 巡回型親子健康相談



保育料の独自軽減

「えべつ・安心子育てプラン（江別市子ども・子育て支援事業計画）」に基づき、子育て家庭への経済的負担を考慮し、引き続き0～2歳児の保育料の軽減を図ります。

- ◆ 市の独自軽減率25.82%



(2) 教育内容の充実

257,485千円

小中学校学習サポート事業

9,364千円

退職教員などを活用し、複数の教員が指導するチーム・ティーチングや、補充的学習を実施することで、子ども達の学力向上に取り組めます。

- ◆ 複数教員による指導（小・中学校）
- ◆ 夏季・冬季休業中の補充的学習（小・中学校）
- ◆ 放課後の補充的学習（中学校）



小中学校外国語教育支援事業

34,953千円

低学年から英語に慣れ、コミュニケーション能力の素地を養うため、英語を母国語とする外国語指導助手が、小学校で外国語教育を行います。

また、小学校と中学校の英語の授業時に、外国語指導助手（ALT）を派遣し、チーム・ティーチングを行います。

- ◆ 外国語指導助手の配置（10名）



(2) 教育内容の充実

GIGAスクール構想 推進事業 202,068 千円

小中学校において、国が進める「GIGAスクール構想」を実現するため、タブレット端末をはじめとする、ICT環境の整備を行います。

- ◆ **拡大** 小学校2学年分のタブレット整備（小中全学年の整備終了）
- ◆ **新規** モバイルルーター整備
- ◆ GIGAスクールサポーターの配置



新規 小中一貫教育推進事業 2,719 千円

令和5年度（一部令和4年度）から本格導入予定の小中一貫教育について、義務教育9年間での系統的で連続性のある指導を推進していきます。

- ◆ 小学生の中学校体験登校
- ◆ 研究用教科書整備



医療的ケア児支援事業 835 千円

学校に看護師を配置し、医療的ケアを必要とする児童生徒への支援を行います。また、医療的ケア運営協議会において実施に関する協議を行い、支援の際には安全かつ適正に医療的ケアを行います。

- ◆ 受入体制の整備（備品整備等）
- ◆ 看護師3名を学校に配置
- ◆ 医療的ケア運営協議会の運営



スクールソーシャルワーカー事業 7,546 千円

いじめ・不登校など課題を抱える児童生徒やその保護者に対し、スクールソーシャルワーカーが福祉分野の専門的な知識や経験を活用して支援します。

- ◆ 課題を抱える児童生徒に対する支援
- ◆ 学校・家庭・関係機関との連携調整



(3) 学齢期児童への支援

234,599 千円

放課後児童クラブ 運営費補助金 151,031 千円

民間放課後児童クラブに対し、設置・運営に係る費用の一部を助成し、市内における放課後児童健全育成の充実を図ります。

- ◆ 民間放課後児童クラブへの運営費補助
- ◆ 新設民間放課後児童クラブへの施設整備等補助
- ◆ **新規** ひとり親世帯等に係る利用者負担金の減免に対する補助

放課後児童クラブ運営事業 17,605 千円

公設放課後児童クラブの運営を民間事業者に委託し、放課後に親子共々安心できる「生活の場」を提供します。

- ◆ 江別第一小学校放課後児童クラブの運営委託
- ◆ **新規** ひとり親世帯等に係る利用者負担金の減免

児童館地域交流推進事業 65,963 千円

市内7か所の児童センターにおいて、地域との交流を通して、遊び・行事・イベントなどの活動を実施します。また、併設された2か所の公設放課後児童クラブを運営します。

- ◆ 児童センター（7館）の運営
- ◆ 放課後児童クラブ（2クラブ）の運営
- ◆ **新規** ひとり親世帯等に係る放課後児童クラブ利用者負担金の減免



児童センターでの活動

- 家庭や学校、職域、地域などで、生涯を通して積極的に健康づくりや健康増進のための活動を実践、継続できるよう推進します。
- 生活習慣病の重症化予防や食育活動、生涯学習の推進、運動習慣の定着など、幼年期から高齢期まで健康に根ざした取組を支援します。
- 進んで健康的な生活習慣を実践する健やかで活力に満ちた市民の増加をめざします。
- 江別版「生涯活躍のまち」構想の実現に向けた取組を推進します。

(1)

健康増進活動の推進

14,873千円

健康づくり推進事業

4,692千円

第2次えべつ市民健康づくりプラン21に基づき、生活習慣病の予防や、こころの健康づくり等の取組を行い、地域の健康づくり活動を推進します。

- ◆ 自殺予防のための相談先一覧カードによる普及啓発
- ◆ 自殺予防ゲートキーパー養成研修
- ◆ 健康づくり推進員の活動支援



健康づくり推進事業



江別オリジナルリズムエクササイズ「E-リズム」

健康教育事業

1,155千円

生活習慣病の予防や健康保持増進のため、食生活の改善や運動習慣の定着など健康づくりを推進します。

- ◆ 健康づくりサポーター養成講座の実施
- ◆ 喫煙予防教室の実施（小学生）
- ◆ 生活習慣病予防教室の実施（中学生）

生涯活躍のまち整備事業

9,026千円

生涯活躍のまち形成事業計画に基づき、江別市民が生涯にわたって安心して生活できるまちづくりを目指します。

- ◆ **拡大** 障がい者の就労環境の充実に向けた取り組み（民間企業の理解の促進、福祉事業所の紹介）
- ◆ 拠点地域を中心とした地域交流事業の実施
- ◆ 生涯活躍のまちコーディネーターの配置



(2)

疾病予防・重症化予防の促進

166,612千円

健康都市推進事業

1,757千円

全ての市民が生涯を通じて健康に過ごせるように、「健康都市宣言」に基づき、健康意識向上のための取組を推進します。

- ◆ 生活習慣病予防に向けた野菜摂取の推進
- ◆ 健康チェック等体験型イベントの実施（えべつ健康フェスタ2022）



健康フェスタ2019



検診車で実施する集団検診

成人検診推進事業

86,905千円

がんの早期発見、早期治療による重症化の予防のため、がん検診の受診勧奨を行います。

- ◆ 集団検診事務の一括委託（受付業務、電話受診勧奨、WEB予約運用）

高齢者保健・介護予防
一体的実施推進事業

5,263千円

高齢者の医療・介護・保健データの一体的な分析により、健康課題の把握を行い、個別支援と通いの場等を活用した健康教育を通じ、保健事業と介護予防を一体的に実施することで健康寿命の延伸を図ります。

- ◆ 通いの場等への専門職派遣による健康教育・健康相談、フレイルチェック、重症化予防（個別支援）

【国民健康保険特別会計】
特定健康診査等事業

65,807千円

国民健康保険被保険者に対する特定健康診査や特定保健指導を実施します。また、特定健康診査受診率や特定保健指導利用率向上のための取組を推進します。

- ◆ 北海道国保連合会の共同事業を活用した受診勧奨パンフレットの送付
- ◆ けんしん受付ダイヤルと連携した電話勧奨
- ◆ 保健師による低受診率地区への訪問・電話勧奨

【介護保険特別会計】

一般介護予防事業（「通いの場」を
活用した介護予防・健康づくり）

6,880千円

社会に参加しつつ、地域で自立した日常生活を営めるように、介護予防の普及啓発に取り組みます。

- ◆ コロナ禍によるフレイル（虚弱状態）予防対策の実施
- ◆ 口腔機能向上対策の実施
- ◆ 住民主体の「通いの場」支援
- ◆ 介護予防教室、出前講話等の実施
- ◆ リハビリテーション職による地域活動支援



リハビリテーション職による介護予防体操指導

第3編 まちづくり政策別主要事業説明 (未来戦略事業を除く)

新規 環境管理計画等策定事業

4, 000 千円

現計画が令和5年度に終了することに伴い、次期計画と脱炭素社会の実現を目指す地球温暖化対策実行計画の策定を行います。

- ◆ 現況調査
- ◆ 市民アンケート調査
- ◆ 施策方針検討、計画骨子策定

新規

再生可能エネルギー

導入調査等実施事業 12, 247 千円

地域の脱炭素化を促進するにあたり、再生エネルギー利用促進のため市有施設の未設置箇所における太陽光発電の導入可能性を調査します。

- ◆ 太陽光発電設備設置候補施設の調査

新規 緑の基本計画策定事業

7, 040 千円

現計画が令和5年度に終了することに伴い、次期計画の策定を行います。

- ◆ 現況調査
- ◆ 施策方針検討、計画骨子策定



環境クリーンセンター

**環境クリーンセンター等長期包括的
運営管理委託事業**

1, 273, 789 千円

市のごみ処理を担う環境クリーンセンターの安定した稼働のための運営管理を行います。

- ◆ 環境クリーンセンターの運営管理委託

**環境クリーンセンター
基幹的設備改良事業**

195, 319 千円

稼働開始から20年を迎える環境クリーンセンターの延命化に向けた設備改良工事を行います。
(改良時期：令和4～7年度の4年間)

- ◆ 焼却施設の改修
- ◆ 不燃粗大施設の改修

環境教育等推進事業

3, 622 千円

環境講座等を通して、環境保全への意識啓発を行います。

- ◆ えべつ環境広場の開催
- ◆ 子ども向け教育
ごみ減量体験講座、出前環境学校、
水辺の自然塾 など
- ◆ 市民環境講座 など



新規【関連事業】

**道産木材を活用した魅力的な
遊び場創設事業（政策02）**

39, 300 千円

都市と農村の交流センター（えみくる）の豊かな自然環境の中に大型木製遊具を設置し、幅広い世代の施設利用を促し、江別の魅力を感じてもらうとともに既存施設のPRを行います。

- ◆ 木製遊具設置及び付帯設備工事

その他主要事業（政策01）

■環境負荷軽減推進事業	5, 124千円
■環境マネジメントシステム事業	872千円
■野生鳥獣等保護管理事業	686千円
■街路樹維持管理事業	18, 900千円
■リサイクルセンター運営管理委託事業	70, 261千円

■ごみ処理手数料等管理経費	86, 997千円
■ごみ収集運搬業務委託	414, 313千円
■分別・資源化等啓発事業	3, 651千円
■資源回収奨励事業	36, 028千円
■古着・古布及び小型家電資源化事業	2, 135千円
■花のある街並みづくり事業	3, 043千円

新規

道産木材を活用した 魅力的な遊び場創設事業 39,300千円

都市と農村の交流センター（えみくる）の豊かな自然環境の中に大型木製遊具を設置し、幅広い世代の施設利用を促し、江別の魅力を感じてもらうとともに既存施設のPRを行います。

- ◆ 木製遊具設置及び付帯設備工事



都市と農村の交流センター「えみくる」

都市と農村の交流センター 管理運営事業 22,822千円

指定管理者による施設の管理運営を通して、「食」と「農」による学びと活力を生み出し、都市と農村地区の交流を図ります。

- ◆ 「えみくる」の運営管理
- ◆ テストキッチンの管理、使用方法の指導



テストキッチン

「食」と「農」の 豊かさ発見実践事業 4,501千円

食育推進計画に基づき、「食」と「農」への理解を深めるため、小・中学生を対象とした食育事業を実施します。

- ◆ 小学生：農業体験学習等
- ◆ 中学生：市内生産者等を招いた授業
地場産食材を使ったレシピコンテスト



小学校の農業体験学習



過去の海外フェア（2020台湾江別フェア）

海外市場販路開拓促進事業 2,650千円

令和3年度をもって終了する総合特区推進のノウハウを活かし、市内食関連事業者への輸出・海外展開の支援事業を行います。

- ◆ 海外市場開拓等促進補助
- ◆ 海外バイヤーとの商談会の開催
- ◆ 外国人向けPR動画等を活用したプロモーション

企業立地等補助金 59,122千円

江別市に工場等を新設・増設、または本社機能を移転した企業及びテレワーク施設整備やサテライトオフィスを設置する企業に対して、補助金を交付します。

- ◆ **新規** テレワーク施設整備補助金
- ◆ **新規** サテライトオフィス設置推進補助金
- ◆ 新規立地、増設等に対する補助金
(立地補助金・雇用補助金・下水道使用料補助金・
設備更新補助金・本社機能移転補助金)



新規

江別駅前公園イルミネーション

設置事業補助金 1, 000 千円

江別駅利用者等の駅周辺のイメージ向上や街の活性化、また観光資源化による交流人口の増加を図るため、江別駅前公園に設置するイルミネーションの費用を助成します。

- ◆ 実施団体への補助



拡大

江別商工会議所補助金

(新型コロナウイルス感染症対策)

75, 500 千円

市内業況の活性化のため、江別商工会議所が実施する支援事業に対して補助を行います。

- ◆ 住宅リフォーム工事費補助
- ◆ 商工業活性化サポート事業

江別まちなか仕事プラザ事業

22, 937 千円

就労支援拠点を設置し、働きたい女性やシニア層等の社会参加向上と企業の雇用確保・拡大に向けた各種取組を推進します。

- ◆ **新規** 子育て応援企業紹介
(子育て世代に向けた企業紹介パンフレットの発行)
- ◆ 就労相談や求人情報の提供
- ◆ 女性やシニア層を対象とした就労支援セミナー等の開催
- ◆ 企業説明会・交流会等の開催



旧岡田倉庫

旧岡田倉庫活用事業

45, 339 千円

千歳川の堤防整備に伴い移設が必要となる旧岡田倉庫の今後の活用方法等について検討を行うとともに、移設に向けた準備を進めます。

- ◆ 移設工事実施設計
- ◆ かわまち協議会開催経費

その他主要事業 (政策02)

■ 地域農業経営安定推進事業	104, 419 千円
■ 次世代就農定着サポート事業	23, 250 千円
■ 花き・野菜栽培技術指導センター管理運営事業	7, 873 千円
■ 日本型直接支払交付金	189, 256 千円
■ 道営農業農村整備事業負担金	38, 000 千円
■ 基幹水利施設管理事業	57, 241 千円

■ 勤労者研修センター管理運営事業	10, 130 千円
■ シルバー人材センター事業補助金	23, 339 千円
■ 中小企業資金融資事業	1, 241, 987 千円
■ 江別駅前再開発事業	118, 889 千円
■ 創業スタートアップ支援事業	5, 051 千円
■ 企業誘致推進事業	1, 416 千円
■ 工業団地環境整備事業	51, 439 千円

成人検診推進事業

(がん検診受診促進経費)

9, 498 千円

がんの早期発見、早期治療による重症化の予防のため、がん検診の受診勧奨を行います。

- ◆ **拡大** 自己採取HPV検査事業の対象年齢拡大
(検査案内の対象年齢に41歳を追加)
- ◆ 個別受診勧奨
(特定の年齢に対する無料クーポン送付)

障害児・障害者

日常生活用具給付費

52, 100 千円

在宅の重度障がい児(者)が、日常生活を営むうえでの不便を解消し、日常生活を容易に過ごせるよう、各種日常生活用具を給付します。

- ◆ **新規** 日常的に電気式の医療機器を使用している方を対象として、非常用電源装置を給付項目に追加

障害者就労相談支援事業

10, 117 千円

障がい者の就労に関する相談、企業の障がい者雇用に関する相談窓口の設置など、障がい者の社会的自立を促進します。

- ◆ 障がい者や企業からの総合的な就労・雇用相談、障害福祉サービスとのマッチング
- ◆ 就労者への職場巡回、来所相談等による定着支援

障害者社会参加支援事業

5, 793 千円

専任手話通訳者の配置や手話通訳者・要約筆記者の派遣、点字・音声による広報えべつ等の発行など、障がい者の自立や社会参加を促進します。

- ◆ 手話通訳者・要約筆記者の派遣
- ◆ 「点字広報」、「声の広報」の発行
- ◆ タブレットによる「遠隔手話サービス」の提供



介護人材養成支援事業

14, 875 千円

市と市内の介護事業者が連携を図り、入門的研修による新規人材の発掘や介護事業所での実習などの就労支援の実施により、介護人材の確保と市内の介護事業所への定着を図ります。

- ◆ 介護に関する入門的研修の実施
- ◆ 介護職員初任者研修の受講による資格取得及び市内の介護事業所での職場実習

市民後見推進事業

12, 892 千円

成年後見制度の普及や市民後見人の活動体制を整備するため、相談支援機関の運営や人材育成に取り組みます。

- ◆ **拡大** 成年後見支援センターの体制強化に伴うコーディネーターの配置
- ◆ 成年後見支援センターの運営
- ◆ 市民後見人フォローアップ研修

福祉除雪サービス事業

23, 858 千円

高齢者や障がいのある方へ除雪費用の一部を助成することにより、冬期間も安心して地域で暮らせるよう支援します。

- ◆ 間口除雪費用の助成



その他主要事業 (政策03)

■社会福祉協議会補助金	101, 015千円
■夜間急病センター運営経費	145, 884千円
■高齢者予防接種経費	62, 906千円
■障害者自立支援給付費	3, 463, 022千円
■障害者自立支援給付費(児童)	1, 207, 833千円
■自立支援医療給付費	222, 748千円
■重度心身障害者医療費助成事業	207, 700千円

■生活困窮者自立支援事業	32, 714千円
■年末見舞金支給事業	13, 862千円
■後期高齢者健診推進事業	18, 510千円
■生活保護費	2, 750, 000千円
■国民健康保険会計繰出金	1, 046, 160千円
■後期高齢者医療会計繰出金	473, 649千円
■介護保険会計繰出金	1, 675, 793千円
■病院事業会計繰出金	1, 417, 503千円

本庁舎建設検討経費

10,491千円

本年度取りまとめる「本庁舎等の整備に係る市の基本的な考え方」を踏まえ、本庁舎の建設に係る基本構想を策定します。

- ◆ **新規** 本庁舎建設基本構想検討委員会の設置
- ◆ **新規** 基本構想の策定



江別市役所本庁舎



地域連携避難所運営訓練

地域防災力向上支援事業

4,059千円

市民への出前講座や防災訓練の実施により、「自助・共助」等の防災意識の啓発を図り、地域防災力の向上を推進します。

- ◆ 総合防災訓練、地域連携避難所運営訓練
- ◆ 避難所運営訓練(自治会単位)
- ◆ 防災あんしんマップの更新及び全戸配布
- ◆ 想定浸水深標識の設置

災害対応物品整備事業

7,951千円

災害発生時に必要な物資・資器材を計画的に整備していきます。

- ◆ 食料、水、簡易トイレ等
- ◆ 冬期間の災害への対応物品(寝袋・アルミマット等)
- ◆ 避難所における備蓄場所の整備



防災備蓄庫

自治会防犯灯設置費補助金

6,682千円

各自治会等が設置する生活道路の防犯灯について、環境負荷の低減・省エネ化のためにLED灯への更新を推進します。

また、LED灯への更新にかかる自治会等の費用負担を軽減するため、LED防犯灯普及奨励金を交付します。

- ◆ 防犯灯設置費補助金(280灯予定)
- ◆ LED防犯灯普及奨励金(359灯予定)



LED自治会防犯灯

交通安全教育・啓発事業

10,604千円

交通事故防止のため、交通安全教室の開催や通学路街頭指導の実施など交通安全に係る啓発を行います。

- ◆ 交通安全教室の実施
- ◆ 通学路街頭指導の実施



交通安全教室

消防車両整備事業

36,069 千円

災害発生時に安全かつ迅速に対応できる体制を維持するため、消防車両を計画的に整備していきます。

- ◆ 東野幌分団車両の更新（消防ポンプ自動車）



現在の東野幌分団車両（消防ポンプ自動車）



救命講習会

救急業務高度化推進事業

4,771 千円

救急活動の質を向上させるため、隊員の再教育研修を行います。また、市民を対象とした救命講習会を実施します。

- ◆ 救急救命士の再教育研修
- ◆ 救命講習会の実施

火災予防推進事業

1,239 千円

住宅防火対策等の火災予防推進及び事業所に対する防火管理・保安管理体制の推進を行います。

- ◆ 火災予防運動等のイベント実施
- ◆ 防火研修会の実施
- ◆ 住宅用火災警報器の設置啓発



火災予防運動

消防庁舎・出張所改修事業

68,653 千円

消防活動の円滑な実施のため、必要な消防施設の整備を行います。

- ◆ 消防本部庁舎高圧受変電設備更新
- ◆ 大麻出張所消毒室設置



その他主要事業（政策04）

■自治会防犯灯維持費補助金	20,449 千円
■葬斎場管理運営事業	52,949 千円
■やすらぎ苑整備事業	770 千円
■市民相談事業	2,907 千円
■江別河川防災ステーション管理経費	24,305 千円
■排水機場維持管理事業	73,657 千円
■河川等維持事業	25,400 千円

■公共街路灯維持管理経費	65,710 千円
■消防庁舎・出張所維持管理費	54,006 千円
■消防緊急情報システム中間整備事業	29,040 千円
■消防救急デジタル無線共同維持管理事業	6,436 千円
■消防団運営費	29,656 千円
■耐震化推進支援事業	2,308 千円

新栄団地建替事業

382, 825 千円

令和4年度から新たにF棟の建設工事を行います。
(全体計画 6棟290戸 平成22～令和5年度)

- ◆ F棟建設工事(7階建て 全49戸 令和4～5年度)



完成したE棟



市民参加による公園づくり事業

市民参加による 公園づくり事業

57, 532 千円

地域の子どもや自治会等とともに、住民に親しまれる公園を整備します。

- ◆ つばき公園再整備工事(あけぼの町)
- ◆ 公園再整備のためのワークショップの開催

除排雪事業

1, 363, 821 千円

冬期間における道路交通の安全確保のために除排雪を実施するとともに、自治会が行う生活道路の排雪を支援します。

- ◆ 除排雪の実施
- ◆ 自治会排雪の支援



除雪作業



除雪グレーダ

車両整備事業

56, 162 千円

冬期間における道路交通の安全確保のために除雪車を整備し、計画に沿って更新を行います。

- ◆ 除雪グレーダの更新(1台)

道路橋梁管理経費(臨時)

490, 487 千円

老朽化した道路施設の改修や再整備などを行います。

- ◆ 路面凍上改修(19路線)
- ◆ 道路再整備(2路線)
- ◆ 農村地区舗装新設(5路線)



道路橋梁新設改築事業

263,042千円

市内の幹線道路等について道路拡幅や歩道造成などの整備を実施し、車両や歩行者の安全で快適な道路環境を確保します。

- ◆ 元江別66号道路
- ◆ 元江別中央通り
- ◆ 兵村4丁目通り
- ◆ 兵村12丁目通り
- ◆ 角山旧豊平川沿岸道路



改修した兵村4丁目通り



定住促進事業

6,563千円

市内外の高齢者や子育て世代など多様な方々の定住を促進するとともに、地域のまちづくり活動を支援します。

- ◆ 定住に関する相談窓口対応
- ◆ 東京圏からの移住に対する支援金制度（北海道との連携事業）
- ◆ 地域おこし協力隊による情報発信・まちづくり活動

都市計画マスタープラン等 策定事業

新規

13,880千円

土地利用や都市施設に関する都市づくりの基本的な方針である都市計画マスタープランの改定と居住機能や都市機能等を適切に誘導し、コンパクトなまちづくりの高度化を図る立地適正化計画の策定を行います。

- ◆ 都市計画マスタープラン策定
- ◆ 立地適正化計画策定
- ◆ 将来道路網検討、交通量調査



豊幌地区デマンド型交通

生活バス路線等運行補助事業

45,325千円

生活バス路線等の維持・確保のため、市内赤字バス路線、国庫補助が削減された路線への補助を行います。

- ◆ **新規** 国庫補助が削減された路線に対する沿線自治体協調補助
- ◆ 市内赤字バス路線への補助



公共交通利用促進対策事業

15,353千円

「地域公共交通網形成計画」に基づき、交通機能を維持・確保し、情報提供の強化等により公共交通の利用促進を図ります。また、次期公共交通計画策定に向けた調査等を実施します。

- ◆ **新規** 江別市公共交通計画策定
- ◆ **新規** 札幌連携中枢都市圏公共交通計画策定
- ◆ 豊幌地区・江北地区デマンド型交通補助金
- ◆ バスマップ等作成

その他主要事業（政策05）

■野幌駅周辺土地区画整理事業等関連経費	3,551千円
■公園管理事業	228,303千円
■公園施設改修整備事業	213,242千円
■市営住宅環境改善整備事業	29,780千円
■弥生団地大規模改善事業	25,000千円
■市営住宅管理経費	54,713千円
■江別太南大通り道路整備事業	48,625千円

■道路橋梁再整備事業	35,500千円
■道路施設再整備事業	82,500千円
■橋梁長寿命化事業	135,000千円
■ロードヒーティング管理経費	40,215千円
■デジタル現況図整備事業	1,755千円
■水道事業会計繰出金	15,330千円
■下水道事業会計繰出金	853,433千円
■石狩東部広域水道企業団繰出金	63,997千円

子ども医療費助成事業

188, 600 千円

子どもの医療費の一部を助成することで保護者の負担軽減を図ります。

- ◆ 0歳～小学3年生の通院医療費助成
- ◆ 中学生以下の入院医療費助成



民間社会福祉施設

整備費補助事業

420, 312 千円

民間事業者が行う教育・保育施設の整備に対し補助を行うことで、快適な保育環境の整備や待機児童の解消を促進します。

- ◆ **新規** 保育支援システム導入に係る補助
- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策のための整備補助
- ◆ 民間教育・保育施設の整備に対する補助
- ◆ 保育所等における事故防止推進事業補助

市立保育園施設整備事業

24, 990 千円

公立保育園において、安全・安心な保育の提供のために必要な施設等の改修を行います。

- ◆ **新規** 保育支援システムの導入
- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策のための改修整備
- ◆ よつば保育園ホール床改修

教育・保育施設等

給付事業

3, 448, 881 千円

民間法人等が運営する教育・保育施設等に対し、国が定める公定価格に基づく給付費を支給するほか、認可外保育施設等の無償化にかかる施設等利用費を支給します。

- ◆ 教育・保育施設等への給付費支給
- ◆ 国の制度に基づく幼児教育・保育の無償化



ぽこあぽこ

親子安心育成支援事業

(子育てひろば事業)

29, 868 千円

商業施設内に開設した子育てひろば『ぽこあぽこ』を運営します。季節や天候を問わない全天候型で、大型遊具やクライミングウォールなどを備え、子どもが自由に遊ぶ空間を提供します。

- ◆ **拡大** 託児ルームの拡充(0歳の一時預かり開始)
- ◆ 子育てひろば『ぽこあぽこ』の運営
- ◆ 子育て講習会等の開催
- ◆ 子育て支援コーディネーターによる子育て相談

子育てサービス利用者支援事業

7, 059 千円

子育て支援コーディネーターを配置し、教育、保育、保健その他の子育て支援情報の提供並びに、利用者からの相談に応じた必要な助言等を行い、地域の子育て家庭にとって適切な施設や子育てサービスの利用を促進します。

- ◆ **拡大** 出生届・転入届出時の面談実施
- ◆ **拡大** 4か月児健診受診者との全数面談
- ◆ **拡大** 子育て支援センターにおける出張相談の実施

【関連事業】

江別まちなか仕事プラザ事業 (政策02)

22, 937 千円

就労支援拠点を設置し、働きたい女性やシニア層等の社会参加向上と企業の雇用確保・拡大に向けた各種取組を推進します。

- ◆ **拡大** 子育て応援企業紹介
(子育て世代に向けた企業紹介パンフレットの発行)
- ◆ 女性を対象とした就労支援セミナー等の開催

小中学校ICT環境整備事業

42,385千円

教育現場のICT環境整備など、教育の情報化を進めることで校務の効率化を図り、教職員の働き方改革を推進します。

- ◆ 校務支援システム運用経費
- ◆ 校務用パソコン等ICT機器維持管理経費
- ◆ 校務用パソコン、ファイルサーバ更新（償還金）



児童生徒体力向上事業

648千円

北翔大学の協力のもと、小学生向けに基礎的な運動を継続的に行える「体力向上プログラム」を実施します。

- ◆ 体力向上プログラムの実施（江別がときめくスポーツにトライ大作戦）
- ◆ 出前授業の実施（5校予定）
- ◆ 走り方教室の実施

新規 公立夜間中学就学支援事業

1,393千円

中学校を卒業していないなど、様々な事情により学び直しを希望する市民に対し、学びの機会を確保するため、令和4年度に開校する公立夜間中学（札幌市）への就学を支援します。



新規

江別の魅力「食」と「自然」を満喫できる体験型学習事業

458千円

「自然環境」や「地場産品」を通じて、江別の持つ魅力が子どもたちに理解されるような体験型学習を実施します。

- ◆ えみくるを会場とした体験型学習
地場産品を活用した食育
自然体験学習・異年齢交流



新規

【関連事業】

道産木材を活用した魅力的な遊び場創設事業（政策02）

39,300千円

都市と農村の交流センター（えみくる）の豊かな自然環境の中に大型木製遊具を設置し、幅広い世代の施設利用を促し、江別の魅力を感じてもらおうとともに既存施設のPRを行います。

- ◆ 木製遊具設置及び付帯設備工事

放課後児童クラブ

待機児童対策事業

4,946千円

放課後児童クラブにおける待機児童対策として、児童センターにおいて受け入れる体制を整備し、子育てと就労の両立を支援します。

- ◆ 待機児童のランドセル来館による受け入れ
- ◆ 児童が放課後等に安全に過ごすことができる場の提供



児童センターでの活動

その他主要事業（政策06）

■ 保育園運営経費	140,747千円
■ 一時預かり事業	109,719千円
■ 病児・病後児保育事業	31,674千円
■ 児童手当	1,571,910千円
■ 児童扶養手当	421,367千円
■ 子ども家庭総合支援拠点運営経費	7,118千円
■ ひとり親家庭等医療費助成事業	37,900千円

■ 予防接種経費	267,213千円
■ 妊産婦健康診査経費	54,647千円
■ 情報教育推進事業	46,057千円
■ 特別支援教育推進事業	39,029千円
■ 特別支援学級生活介助事業	54,975千円
■ 学校給食事業	282,560千円
■ 小・中学校教育扶助費	172,100千円

新規

旧町村農場

保存活用推進事業

13,261千円

江別市の酪農の歴史と産業を広く発信する施設である旧町村農場を、今後長期的に市民に親しまれ多くの人に利用される施設とするための改修を行います。

- ◆ 施設利用ニーズ調査
- ◆ 市民ワークショップ開催
- ◆ 令和5年度の改修工事に向けた設計



北海道林木育種場旧庁舎

保存利活用推進事業

1,432千円

民間利活用の始まった北海道林木育種場旧庁舎を、新たな市民・学生の交流の拠点として活用してもらうための各種イベントを開催し、民間利活用を推進します。

- ◆ **新規** 各種イベントの開催
 - ・建物歴史セミナー
 - ・市内大学施設活用プレゼン会
 - ・コワーキングビジネス体験会



市民芸術祭開催支援事業

1,900千円

主体的かつ創造性豊かな芸術文化活動の活性化を図るため、江別市独自の創造型芸術文化活動を実施します。

- ◆ **新規** まちなかアート月間開催
- ◆ 市民ミュージカル開催準備
- ◆ まちかどコンサート開催
- ◆ 市民美術展受賞作品展開催



市内体育施設改修整備

82,000千円

安全かつ快適に市民がスポーツに親しむことのできる環境を持続的に提供するため、体育施設を改修します。

- ◆ 市民体育館屋上防水改修
- ◆ 大麻体育館第一体育室照明改修



あけぼのパークゴルフ場

改修整備事業

80,557千円

市民スポーツの環境向上と健康増進のため、あけぼのパークゴルフ場のコース増設を進めます。

- ◆ 1コース9ホールの増設工事



あけぼのパークゴルフ場

スポーツ合宿誘致推進事業

2,491千円

道外からのスポーツ合宿の誘致を進め、市民とアスリート等との交流を通して市内のスポーツ振興を図ります。

- ◆ 道外からのスポーツ合宿の誘致
 - ・空港、練習施設、宿泊施設等への送迎サービス
 - ・野幌総合運動公園等の利用料補助
 - ・市内宿泊施設利用時の宿泊料補助

新規

高校総体北海道大会開催事業

2,081千円

令和5年度インターハイ北海道大会が江別市のスポーツ振興につながるよう、市内の競技実施に向けた体制整備を進めます。

- ◆ 令和5年度インターハイ北海道大会(江別開催競技)
 - ・水泳(競泳・飛込)
 - ・ホッケー

その他主要事業(政策07)

■公民館管理運営事業	100,598千円
■公民館施設補修整備費	46,300千円
■市民文化ホール管理運営事業	54,478千円
■コミュニティセンター管理運営事業	17,297千円
■旧町村農場管理運営事業	9,308千円
■図書館運営管理事業	85,999千円
■図書館資料整備事業	19,620千円

■セラミックアートセンター管理運営経費	39,634千円
■埋蔵文化財発掘調査事業	42,274千円
■屋内体育施設管理運営事業	209,718千円
■スポーツ大会等振興補助事業	40,842千円
■あけぼのパークゴルフ場管理運営事業	12,228千円
■森林キャンプ場管理運営事業	7,782千円

市民交流施設関連経費

(賃借料ほか 計5事業) 39,856千円

市民交流施設「ぷらっと」の運営等に必要な経費を計上します。

- ◆ 市民交流施設建物賃借料
- ◆ 国際交流センター
- ◆ 証明交付窓口
- ◆ 観光案内
- ◆ 情報図書館の図書の貸出・返却



市民交流施設ぷらっと



活動団体活性化のためのセミナー・ワークショップ

市民協働推進事業

3,247千円

市民協働によるまちづくりを推進するため、市民活動団体の活動を支援します。

- ◆ 協働のまちづくり活動への補助
- ◆ 市民活動活性化のためのセミナー・ワークショップの開催
- ◆ 市民活動情報誌の発行

自治基本条例関連事業

1,343千円

自治基本条例の内容について周知啓発することで、市民自治によるまちづくりを推進します。

- ◆ 自治基本条例の周知・啓発
- ◆ 早朝ミニ講座（小学生・中学生）の実施



早朝ミニ講座



えびつ地域活動運営セミナー

地域自治活動事業補助金

17,856千円

自助・互助・共助のまちづくりを推進するため、その主な担い手である自治会に対し、自治会活動に係る経費の一部を支援します。

- ◆ 自治会の活動実績に応じた費用補助

姉妹都市提携45周年記念事業

530千円

アメリカ合衆国オレゴン州グレシャム市との姉妹都市提携45周年を記念した交流事業を実施します。

- ◆ オンラインを活用した交流
- ◆ 記念品の交換



姉妹都市提携40周年記念交流の様子

学生地域定着自治体連携事業

3,968 千円

市内4大学の学生が地域活動やインターンシップなどに参加するためのコーディネートを行い、卒業後の地域定着を図ります。

- ◆ 道内8自治体等で組織する学生地域定着推進広域連携協議会の運営
- ◆ 学生と企業見学等受入先とのマッチング支援
- ◆ 市内における学生の地域活動への参加支援

大学生等地域関係促進事業

9,671 千円

市内4大学の学生等に対する市の認知度の向上や卒業後における市との繋がりを維持することにより、関係人口を創出し、20代前半の転出抑制や将来の定住促進を図ります。

- ◆ E B E T S U t o 推進事務局の運営
- ◆ スマホアプリの運営
- ◆ 市内4大学内江別PRブースの設置・地域交流会の開催
- ◆ 江別の認知度を向上させるバスツアーの開催

大学連携調査研究助成事業

2,085 千円

市内4大学の教員による江別の地域活性化や課題解決につながる研究事業に対し補助金を交付します。

- ◆ 江別市大学連携調査研究事業補助金（上限100万円）
- ◆ 大学連携事業報告会の開催



大学生による野幌駅イルミネーション設置の様子

大学連携学生地域活動

支援事業

400 千円

市内4大学の学生によるまちづくりや地域活性化に資する活動に対し補助金を交付します。

- ◆ 江別市大学連携学生地域活動支援事業補助金（上限10万円）

【関連事業】

ふるさと納税普及促進事業 (政策09)

192,982 千円

ふるさと納税制度の普及・促進を図るとともに、江別市及び江別産品等のPRのため、ふるさと納税をしていただいた方（寄附者）に対し返礼品等を贈呈します。

- ◆ **新規** 市内大学・高等学校への支援に向けたふるさと納税の活用



地域おこし協力隊による活動

地域おこし協力隊活用推進事業

7,539 千円

地域おこし協力隊の活用を推進するため、活動に必要な環境整備や起業支援を行います。

- ◆ 募集広告・住宅借り上げ補助、起業支援補助金

(R4活用予定 計4名)

- ・シティプロモート・定住推進員 2名
- ・地域振興推進員 2名

その他主要事業（政策08）

■住区会館管理運営事業	61,402千円
■自治会館運営補助金	3,535千円
■江別市自治会連絡協議会補助金	1,406千円
■市政協力事業補助金	7,946千円

■小中学生国内交流研修事業	1,515千円
■中学生国際交流事業	2,028千円
■国際交流情報提供事業	3,744千円
■市内大学等インターンシップ事業	327千円

新規 未来型政策検討事業

1, 600 千円

地域課題の解決や市民の生活利便性向上を目的に、デジタル技術を活用した未来型のまちづくりを検討します。

- ◆ 市民や関係団体などからなる未来型政策検討委員会の設置
- ◆ デジタルを活用したまちづくりの理解を深めるPR企画

新規 行政デジタル化推進事業

9, 254 千円

デジタル技術の活用により、市民の利便性を向上させるとともに、AI等の活用による業務効率化を図ります。

- ◆ マイナポータルへの接続環境の整備
- ◆ 会議録作成音声認識支援システムの導入



新規 情報発信強化事業

2, 788 千円

多様化する利用者ニーズに対応した情報発信を行うことで、市と市民が行政情報を共有することを目指します。

- ◆ LINEの江別市公式アカウントの本格導入(パーソナライズされたプッシュ型の情報発信)

えべつシティプロモーション事業

5, 275 千円

市内大学・企業・経済団体とともに、官民一体的なプロモーション、まちのイメージを高めるための戦略的な取組、多様な情報発信を行い、江別市の魅力をPRすることで認知度・イメージの向上を図ります。

- ◆ **新規** 子育て環境魅力発信フォトキャンペーン
- ◆ 住宅展示場でのPR活動
- ◆ 地域おこし協力隊を活用したPR活動



ふるさと納税普及促進事業

192, 982 千円

ふるさと納税制度の普及・促進を図るとともに、江別市及び江別産品等のPRのため、ふるさと納税をしていただいた方(寄附者)に対し返礼品等を贈呈します。

- ◆ **拡大** 新規ポータルサイトの追加
- ◆ ふるさと納税者(寄附者)への返礼品等贈呈
- ◆ **新規** 市内大学・高等学校への支援に向けたふるさと納税の活用

次期総合計画策定事業

6, 725 千円

第7次総合計画の策定作業を行います。

- ◆ えべつの未来づくりミーティング(カテゴリー別のグループインタビュー)
- ◆ 現行計画の検証
- ◆ 総合計画の骨子の作成

その他主要事業(政策09・政策の総合推進)

■住民情報システム高度化事業(基幹系システム運用)	130, 855千円
■個人番号カード発行関連経費	57, 062千円
■職員研修事業	8, 137千円
■ネットワーク網整備・保守事業	83, 920千円
■庁舎維持管理経費	115, 928千円

■ホームページ運営事業	1, 813千円
■広報えべつ発行等事業	13, 982千円
■男女共同参画啓発事業	774千円
■江別駅周辺地区土地利用検討事業	1, 289千円
■大学生転入・住民登録推進事業	172千円
■議会事務デジタル化推進費	1, 442千円

特 別 会 計

25,605,000千円 (前年比+311,000千円、+1.2%)

国民健康保険特別会計

12,332,000千円

国民健康保険の被保険者に対して、疾病、負傷、出産又は死亡に関する保険給付や健康の保持増進に向けた事業を実施します。

- ◆ 北海道国民健康保険運営方針に基づき、北海道と一体となって国民健康保険の適正な運営に努めます。
- ◆ 資格管理や保険給付の適切な実施とともに、医療費の適正化に取り組みます。
- ◆ 特定健診の受診促進や保健事業を推進します。

後期高齢者医療特別会計

1,987,000千円

主に75歳以上の方が加入する後期高齢者医療保険制度について、被保険者証の交付や保険料の管理、各種申請受付等の事務を行います。

- ◆ 被保険者から収納した保険料を、北海道後期高齢者医療広域連合へ納付します。
- ◆ 所得が少ない方の保険料軽減のため、一般会計から繰り入れを受けます。

介護保険特別会計

11,184,000千円

高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、介護保険事業の円滑な運営を図ります。

- ◆ 第8期介護保険事業計画（令和3年度からの3か年計画）を推進します。
- ◆ 介護予防の取組や地域包括支援センターの運営のほか、認知症施策などの地域支援事業を実施します。

基本財産基金運用特別会計

102,000千円

江別市有林処分金をもとにした市の財政に寄与するための基本財産基金について、その運用の経理を明確にするための会計です。

- ◆ 基金で保有している土地の管理経費
- ◆ 市の投資事業等に対する債権運用
- ◆ 土地・現金の運用益の基金への繰出金

公営企業会計

18,570,723千円 (前年比+1,428,155千円、+8.3%)

水道事業会計

3,928,037千円

- ◆ 水道事業では、災害に強く安定した給水を行うため、引き続き基幹管路の耐震化と老朽配水管の布設替等による管網整備を行うほか、上江別浄水場の設備更新等を実施します。

下水道事業会計

5,455,488千円

- ◆ 下水道事業では、安全で快適な生活環境を確保するため、老朽化した下水道管路の改築・更新を行うほか、浄化センター・ポンプ場の設備更新等を実施します。

病院事業会計

9,187,198千円

- ◆ 国の施策を踏まえて、引き続き新型コロナウイルス感染症対応に取り組むとともに、「江別市立病院経営再建計画」に基づき、診療体制の再構築や経営改善策を着実に実行し、収支均衡の実現を目指します。
- ◆ DPC対象病院として急性期医療の充実、制度に対応した収益性の高いマネジメントを実施します。
- ◆ 医療資源を効果的に活用し外来機能の高度化、専門化を図ります。
- ◆ 他の医療機関との連携強化による紹介患者の積極的受入れと逆紹介を推進します。
- ◆ 医療情報システムを更新し、業務の平準化・効率化を推進します。
- ◆ 病院ホームページをリニューアルし、市民や医療関係者、求職者等に対する広報活動を充実させます。
- ◆ 地方公営企業法の全部適用へ移行し、ガバナンス強化と人材育成に資する組織づくりに取り組みます。



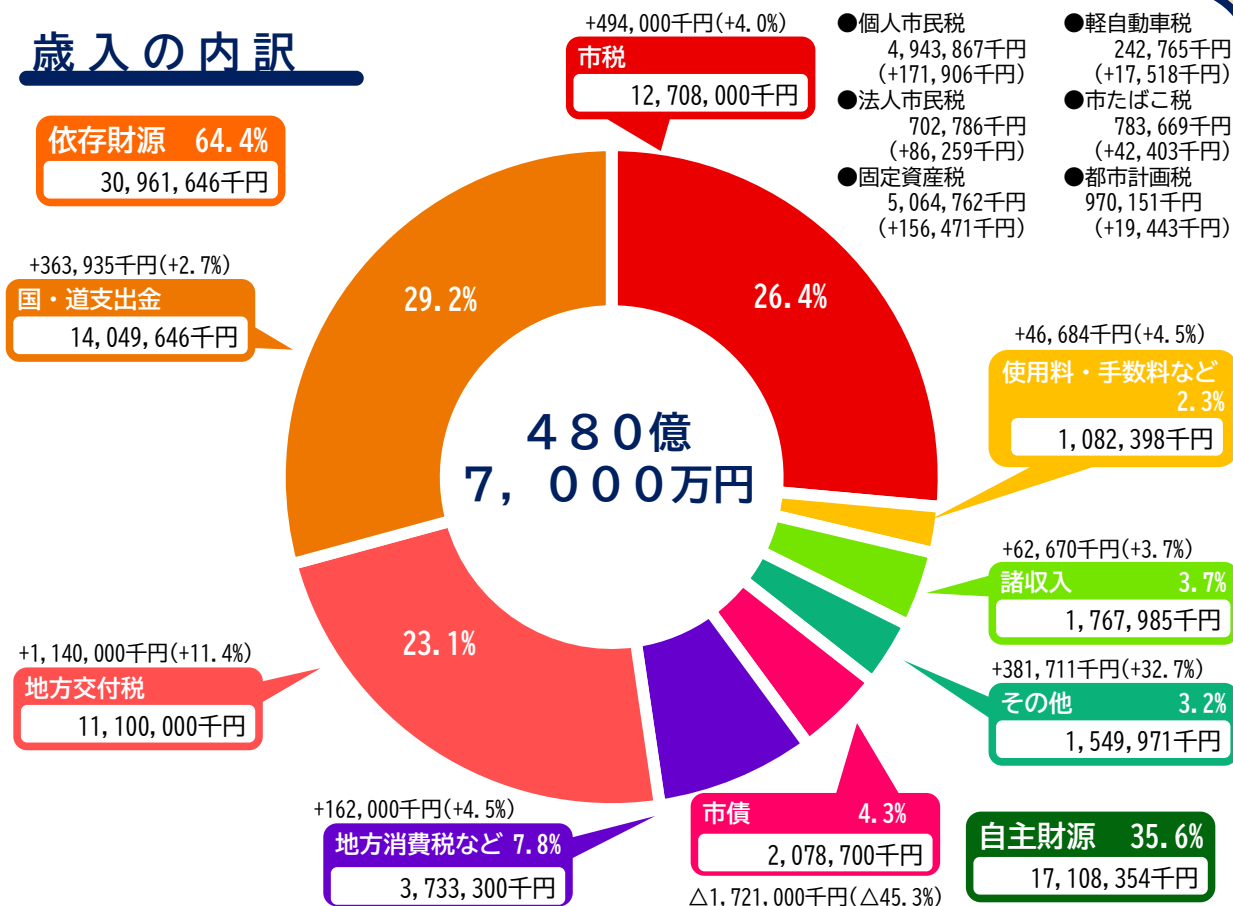
江別市水道庁舎



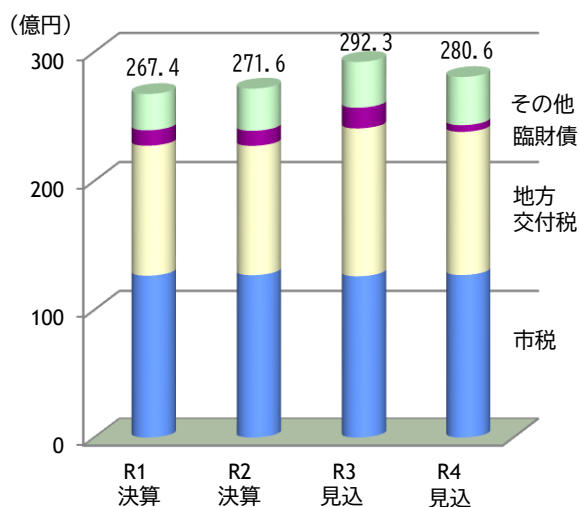
江別市立病院

第4編 資料編

歳入の内訳

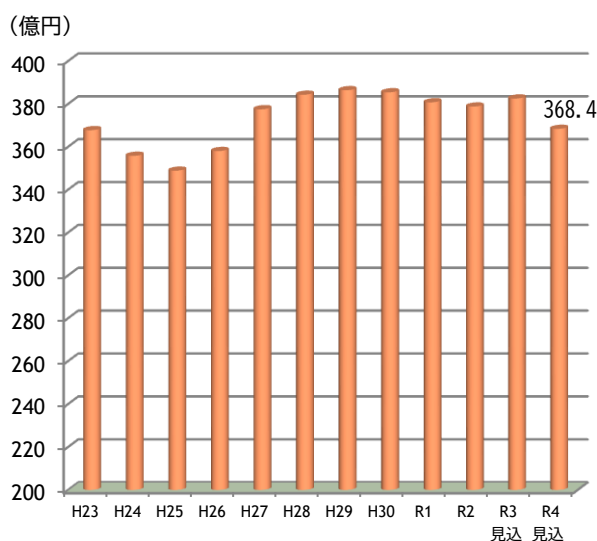


一般財源総額の状況



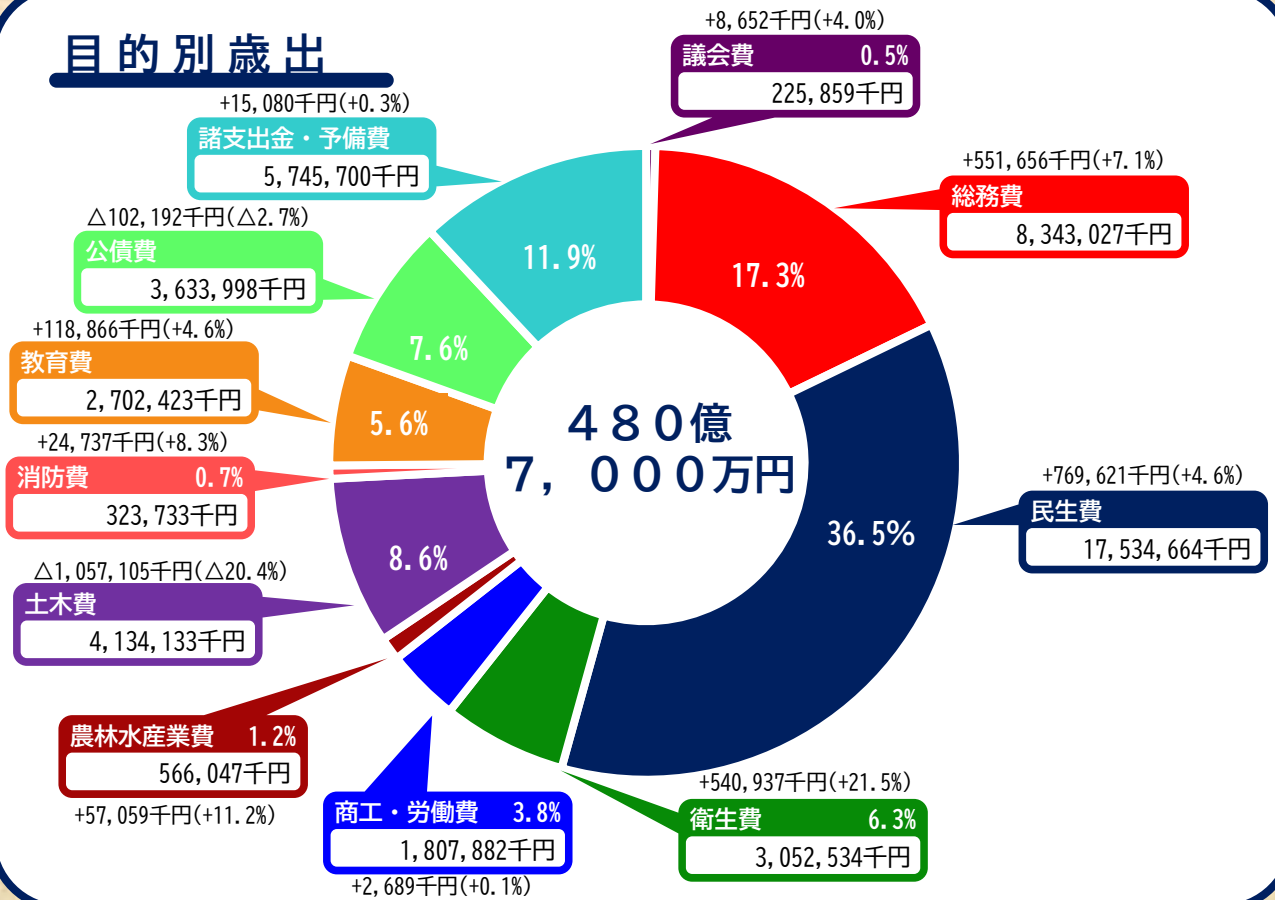
市税、地方交付税、臨時財政対策債及びその他（譲与税・交付金）を合算した一般財源総額は、臨時財政対策債の減により、令和4年度は減少する見込みです。

市債残高の推移



市債の残高は平成26年度以降は学校耐震化や市営住宅の建替えなどにより増加傾向でしたが、大規模事業の終了に伴い平成30年度以降は概ね横ばいで推移しています。令和4年度は臨時財政対策債の大幅減により市債残高が減少する見込みです。

目的別歳出



性質別歳出

